

復興活動支援 情報交流 複合施設

みなみ3りく 太陽村



設置・運営に関するご協力をお願い。

平素より、「あいので」の諸活動にご協力とご理解を頂き心よりお礼申し上げます。

弊団体も東日本大震災以来、被災地の早期復興を願い、地域住民や他の支援者との交流、そして、団体としての基盤強化に努めております。

さて、この度、「あいので」では宮城県南三陸町に於いて、住民の生活、復興活動、支援活動のサポートを行う、「みなみ3りく 太陽村」を設置する事となりましたのでご案内申し上げます。

出費多端な折、誠に恐縮ではございますが、何卒ご理解とご協力を賜り、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

目的：「みなみ3りく 太陽村」の設置運営プロジェクトは、南三陸町町民に安心と希望を提供し、復興と発展を目指します。

| | 活動 | 方法 | 将来的なビジョン |
|----|-------------|---|-------------------------------|
| 安心 | 情報の収集と提供 | 活動者や団体との連携や交流を図り、人の動きによる情報の流れをつくり、町民には不安不満の解消となる情報を、外部には支援者が適切な活動が行えるような情報をそれぞれ発信する | 新聞の発行やコミュニティFMの開局など広域にわたる情報提供 |
| 希望 | 物理的な施設環境の整備 | 賛同者に支援協力を働きかけ、情報の収集や提供及び復興活動が効率的に行えるよう、目的に応じた環境を町民と共に整えていく | 町民にとって魅力的なサービスや設備が整っている施設 |
| 復興 | 自立と雇用の促進 | 企業とのタイアップ等による営利事業や他の支援団体と連携した文化活動の支援を行っていく | 社会的事業による運営 |

■安心■

先が見えない、不安、前向きになれないなどは、情報交換や交流から解決の糸口が見つかることがあります。必要な情報を客観的かつ正確に伝える事や外部からの支援者の往来を容易にし、いつでも気軽に情報の入手や相談ができる環境をつくることで安心を提供します。

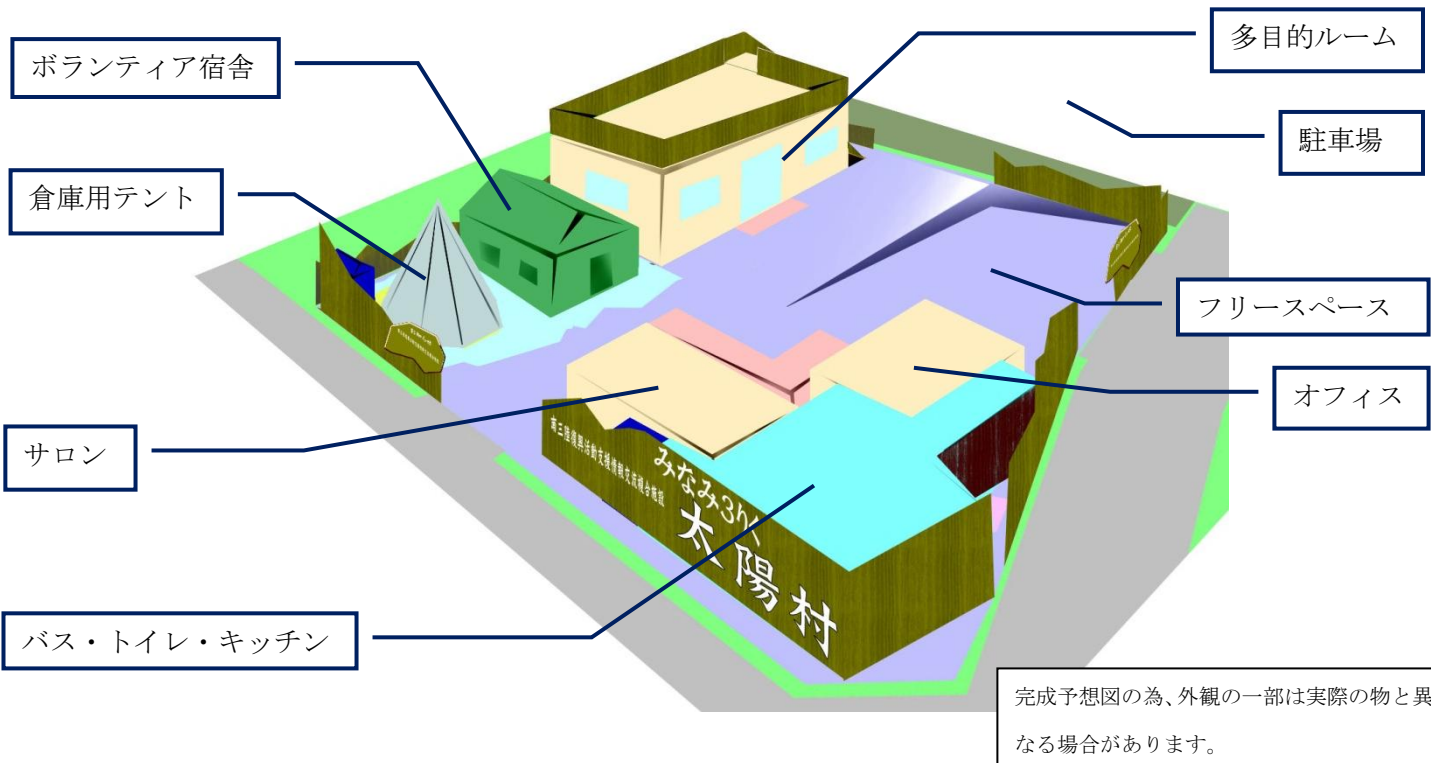
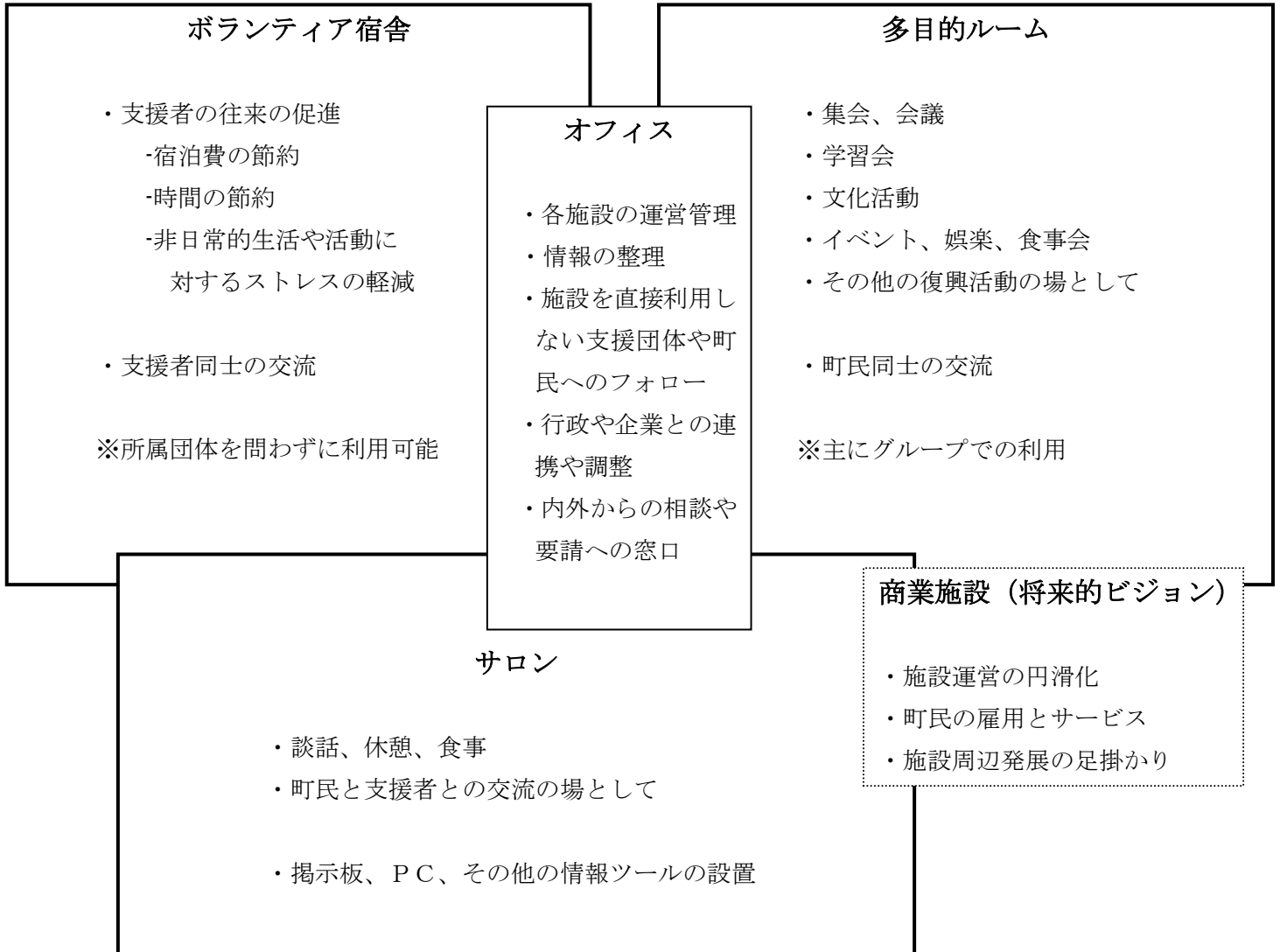
■希望■

行政や大手企業の主導で行う事業とは異なり、町民が主体となって支援者と共に作り上げていく施設ですので、将来的なビジョンとは全く違う結果になるかもしれません。しかし、個人的な事や行政では取り上げてもらえないような問題を解決に導くための施設としてこのプロジェクト自体が町民の希望となります。

■復興■

考え方や方法はそれぞれ違っていても、復興という同じ目的を持った者同士が同じ場所に集まり、情報や意見の交換をすることで、お互いの成長と信頼関係を築き、新たなコミュニティの形成、地域的伝統的文化の継承、ビジネスへの発展など幅広い視野での復興を促進します。

施設の機能と概要



■現在までの経緯と活動

- 2011年 5月～ 地元鮮魚店店主が始めた支援活動への協力として、物資支援（収集、運搬、配布）などの活動を行う。
- 2011年10月～ 休業中のホテルを仮拠点として「あいので東北支部」を設置。仮設住宅や商店街にて炊き出しやイベント、町民へのリサーチや他の支援団体の連携連絡会の構築作業、ボランティアコーディネート等を行いながら、「情報コミュニティ施設」（計画当初の仮名称）の計画を行う。
- 2012年 4月～ 「赤い羽根共同募金・ボランティアサポート基金」より、「情報コミュニティ施設」の設置と運営事業への助成が決定。
- 2012年 5月～ 施設設置予定地の確保、敷地内の瓦礫撤去、整地、プレハブの運搬と環境整備を開始。
- 2012年 6月 「あいので東北支部」を仮拠点から「情報コミュニティ施設」内へ移設。
- 2012年 7月 施設正式名称を「復興活動支援 情報交流複合施設」、愛称を「みなみ3りく 太陽村」に決定。

■現在の「太陽村」の状況

現在、それぞれの機能を果たすための設備はほぼ整い、少しずつではありますが、町民やボランティアの方に利用頂いております。
ただ、外観的な事や快適さを求めるとまだ手を加える必要があるところは沢山あり、資金や人材等、今後の課題のひとつとなっております。



演奏会や練習場所として利用



地元中学野球部の優勝祝いの会場として利用



海外学生支援団体へ活動作業場所の提供

■ご協力・ご寄付のお願い

「太陽村」では今後の運営の為に以下のような資金や人材を必要としています。

●資金

運営維持経費

水道光熱費・消耗品費・移動費・修繕費等 約15万円/月（年間約180万円）

（1日平均ボランティア宿泊5名、町民利用者5名を想定。利用者の増加に伴い経費も増加します。）

設備費

空調設備、電力増設、通信設備など 約70万円

（現在、大小5部屋中、エアコン1基、ストーブ1基のみ。冬季前に最低でも4台のストーブは必要）

外観整備（塗装・フェンス・看板など） 約50万円

（プレハブの防錆、防風・防雪対策、案内看板等が間に合っていない。）

防寒対策（水道・内装など） 約60万円

（凍結防止対策、断熱材の施工が行えていません。）

活動用車両

軽トラック又は1.5tクラスのトラック 約60万円～

（現在個人の乗用車をしており、貨物が必要な場合は、他団体の所有車や町民の私物をお借りする時もありますが、頻りに使用するには限界があります。）

直接的な支援活動費

各プロジェクトによる

（町民からの要望による、お手伝いやプロジェクトにかかる費用。現在経費の掛かるプロジェクトは資金や人材不足の為、案や計画の段階で留まっております。各プロジェクトについては今後HPにて紹介させて頂く予定です）

人件費

常駐スタッフ 約15万円×3名/月（年間540万円）

（町民の雇用と安定した施設の運営の為）

●人材

- ・数か月単位で南三陸町に滞在できるボランティアスタッフ
- ・助成金申請、情報処理などの事務作業を手伝って頂ける方
- ・外部支援団体、企業、協力者などに支援協力を要請して頂ける方
- ・チャリティイベント、バスツアーなどの企画や運営をして頂ける方
- ・「太陽村」について広く周知頂ける方

その他、太陽村の運営や南三陸町の支援にご興味のある方はどんな事でもご相談ください。

あいのて／あいのて東北支部

本部事務局

千葉県野田市野田651-D

東北支部

宮城県本吉郡南三陸町志津川字御前下38-7（太陽村 内）

担当：新井智之（あいのて代表） 090-2913-7833

ホームページ <http://ainote.jp/fm/> メール ainote@jp.fm

（「太陽村」のホームページは現在作成中です）

取引銀行（寄付金のお振込先）

ゆうちょ銀行 ○一九店 当座口座 0496548

（郵便振替口座 00100-4-496548）

千葉銀行 野田支店 普通口座 3905040

七十七銀行 志津川支店 普通口座 5206219

口座名義 あいのて

大変お手数をお掛けいたしますが、お振り込みの際には御一報頂きますようお願い申し上げます。

また、差し支えなければホームページにて寄付者のお名前（団体名）、地域、及び金額の掲載をさせていただきます。